

平成 30 年度

第 3 回 公立大学法人山形県立保健医療大学経営審議会 議事録

日 時 平成 30 年 10 月 30 日（火）10 時 28 分から 11 時 12 分まで

場 所 202 会議室

出席者 前田理事長、伊藤理事、藤井理事、菅原理事、高橋理事、中山委員、三科委員

欠席者 内藤理事

事務局 鈴木事務局次長、大沢教務学生課長、山田総務企画専門員、大場総務企画主査

1 開会

2 議事録署名人の指名

- ・審議会議長である前田理事長が、藤井委員、高橋委員を議事録署名人として指名した。

3 審議事項

(1) 山形県立保健医療大学職員就業規則の一部改正について

(2) 山形県立保健医療大学非常勤職員等就業規則の一部改正について

(3) 山形県立保健医療大学職員再雇用等規程の一部改正について

- ・関連する項目のため (1) から (3) まで併せて審議された。
- ・伊藤理事から、就業規則について、再雇用制度の対象者（事務局のプロパー職員）について再雇用を希望する者を満 65 歳まで再雇用する旨を明記するとともに、労働条件通知書の記載事項に有期雇用契約に係る更新の基準を追加する改正をすること、それに伴い関係規程の条文の文言整理をすることが資料 1～3 により一括説明され、原案のとおり議決された。
- ・再雇用制度について改正した場合の本学への影響について質問があり、現在のプロパー職員の年齢構成によると適用者が出るのはしばらく先であることが説明された。
- ・裁量労働制の教員の労働時間の把握が労働局から指導されており、本学でも勤怠管理システムを導入することを予定している件について、研究調査については大学の業績だけでなく個人の業績となる部分もあると思うがどのような基準で勤務としているかとの質問があり、本学に出勤して研究する場合については勤務と考えている旨回答された。

(4) 事務局員の採用について

- ・事務局から、資料 4 により説明があり、原案のとおり議決された。
- ・応募者については県からの派遣職員の経験者等を想定しているかとの質問があり、そのような想定はしておらず、一般公募であることが説明された。

4 報告事項

(1) 平成 29 年度の業績評価及び財務諸表の承認について

- ・事務局から、6 月に審議いただいた業務実績と財務諸表を県に提出し、7 月 24 日に開催された山形県公立大学法人評価委員会での審議を経て、業務実績は資料 5-1 のとおり評価委員会から評価結果が通知され、財務諸表は資料 5-2 のとおり県知事から承認されたことが説明された。
- ・山形県公立大学法人評価委員会の結果について本学に関する報道がなかったことに関しては、委員から県のプレスリリースのみではなく本学から積極的にプレスリリースすべきとの意見があった。

- ・評価委員会の意見の、国家試験不合格者に対するフォローやサポートをしっかりとしていたきたいという点について、どのような取組を行っているかとの質問があり、本人の意向を確認したうえで、次の国家試験に向け次学年の学生と共に学内の模擬試験の実施や個別指導を行っている旨回答された。

(2) 平成 31 年度入学者選抜試験の実績状況について

- ・事務局から資料 6 により、編入学試験（看護学科）の実施状況と、今後の入試関係日程について説明された。

5 その他

- ・事務局から今後の開催見込みについて説明された。

6 閉会

※ 配布資料

- ・資料 1 山形県立保健医療大学職員就業規則の一部改正について
- ・資料 2 山形県立保健医療大学非常勤職員等就業規則の一部改正について
- ・資料 3 山形県立保健医療大学職員再雇用等規程の一部改正について
- ・資料 4 事務局員の採用について
- ・資料 5 - 1 公立大学法人山形県立保健医療大学の平成 29 年度の業務実績評価書について
- ・資料 5 - 2 平成 29 年度公立大学法人山形県立保健医療大学財務諸表の承認について
- ・資料 6 平成 31 年度山形県立保健医療大学選抜試験実施状況

以上

議事録署名人

.....

.....

議 長

.....